

A FILM BY VITA MARIA DRYGAS

あの時、誰かがピアノを演奏していたんだ！

令和4年度岡崎市国際交流協会総会記念

PIANO

ピアノ

ウクライナの尊厳を守る闘い

「ピアノ ウクライナの尊厳を守る闘い」

原題：PIANO 2015年製作 / 作品時間 41分 / 撮影地：ウクライナ / 製作国：ポーランド
配給：アジアンドキュメンタリーズ

2014年2月、親ロシア派の政権に抗議する市民や学生が機動隊と対峙した「ユーロ・マイダン革命」。この騒乱の真ただ中の首都キーウの独立広場で、音楽院の学生アントネッタ・ミッシェンコがバリケードにされようとしていたピアノを救い出した。厳寒の広場で若きアントネッタが演奏するショパンは人々の心をつかむ。そして世界的に有名な作曲家であるリュドミラ・チチュクや兵士のヴォロディミル、覆面の男ボーダンも演奏に加わっていく。政権側は彼らを「ピアノ過激派」と呼んだ。広場のピアノと4人の英雄は、やがてウクライナの平和革命の象徴となり、同時に権威主義的支配への抵抗となっていく。

上映日時：2022年6月26日（日）15:30～ / 場所：図書館交流プラザ「りぶら」301会議室

料金：500円（当日、会場にて現金でお支払いください）

申込：岡崎市国際交流協会まで電話でお申込みください

締切：6月24日（金） / 定員：あり（先着順）

問合せ：岡崎市国際交流協会（Tel：0564-23-6644）

本上映は特定の国・民族への支持・不支持を意図せず、武力紛争を憂い、平和を願って開催するものです。

要
予
約